



デジタルエコノミーにおける国際物流： 中小企業にとっての機会

調査会社Harris Interactiveによる調査報告
(フェデックス社による依頼)

2018年7月

背景

アジア太平洋地域(以下APAC)において、中小企業は全企業の97%を占め、労働人口の半数以上を雇用し、同地域の20-50%のGDPを創出している※¹。日本においても、中小企業は全体の99.7%に至っており※²、その生産性の向上が日本経済牽引のための鍵となっている※³。

本調査は、中小企業の輸出入やEコマース利用の傾向を導き出すことをテーマとしている。調査を通じて、国境を越えた商品資材やサービスの獲得と、新規顧客獲得を通じた収入確保のために、ソーシャルとモバイルの両プラットフォームの活用を含め、インターネットがどのように活用されているかを調査した。更に、中小企業によるインダストリー4.0指針の実施状況や活用意向についても調査している。APACの他の市場と日本との調査結果の比較を通じて、貿易と物流の側面から日本の中小企業の現状と課題について紐解いている。

本調査は、FedExの依頼により調査会社Harris Interactiveが行った。APAC地域の日本を含む9つの市場、計4,543社の従業員数が249人以下の中小企業を対象に、2018年3月26日から4月9日にアンケート調査の形式で実施した(オンライン或いは電話ヒアリングにより回答を収集)。

1. APEC, "[Small and Medium Enterprises Working Group](#)", 2017年10月27日
2. 中小企業庁, 「[最近の中小企業・小規模事業者政策について](#)」, 2017年9月
3. 経済産業省, 「[中小企業・小規模事業者の生産性向上について](#)」, 2017年10月
4. フェデックス エクスプレス, 「[フェデックス、日本の中小企業の貿易動向に関する調査結果を発表：日本の中小企業は安定的な輸出増加を見込む一方、専門性とスキルのある人材が不足](#)」, 2017年12月8日

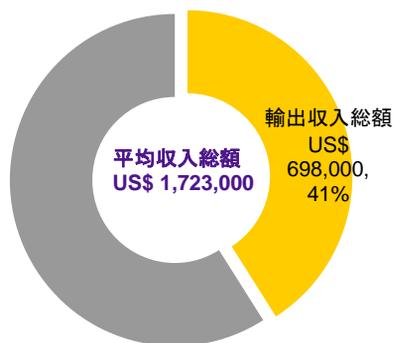
調査結果：輸出 – 多様な相手市場への輸出が増加

平均収入総額に対する輸出収入の割合 (APAC・2016年調査との比較)

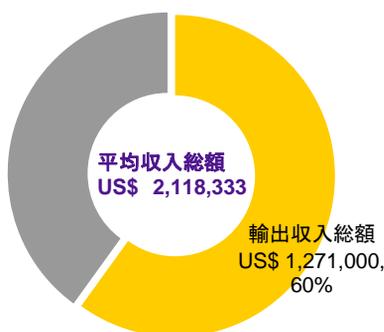
日本中小企業平均 (2016年)



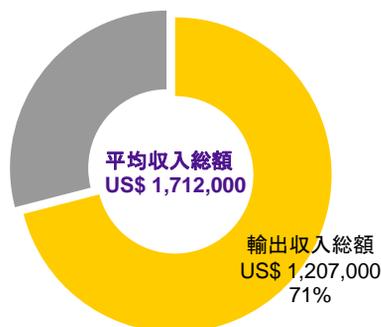
日本中小企業平均 (2018年)



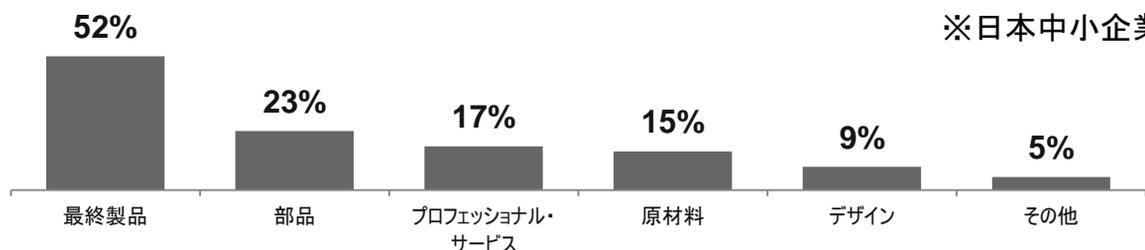
APAC中小企業平均 (2016年)



APAC中小企業平均 (2018年)



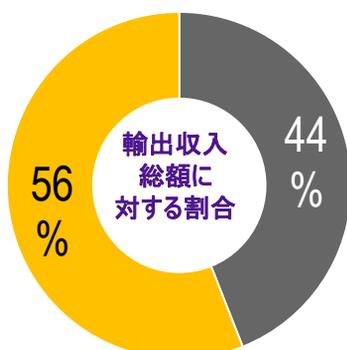
輸出品目



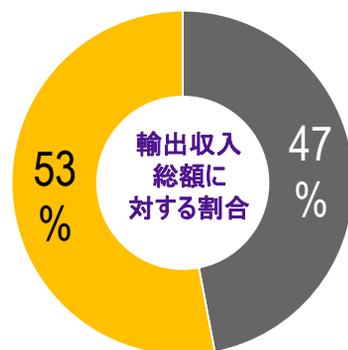
APAC内外への輸出の輸出収入総額に対する割合

日本中小企業平均

■ APAC内への輸出
■ APAC外への輸出

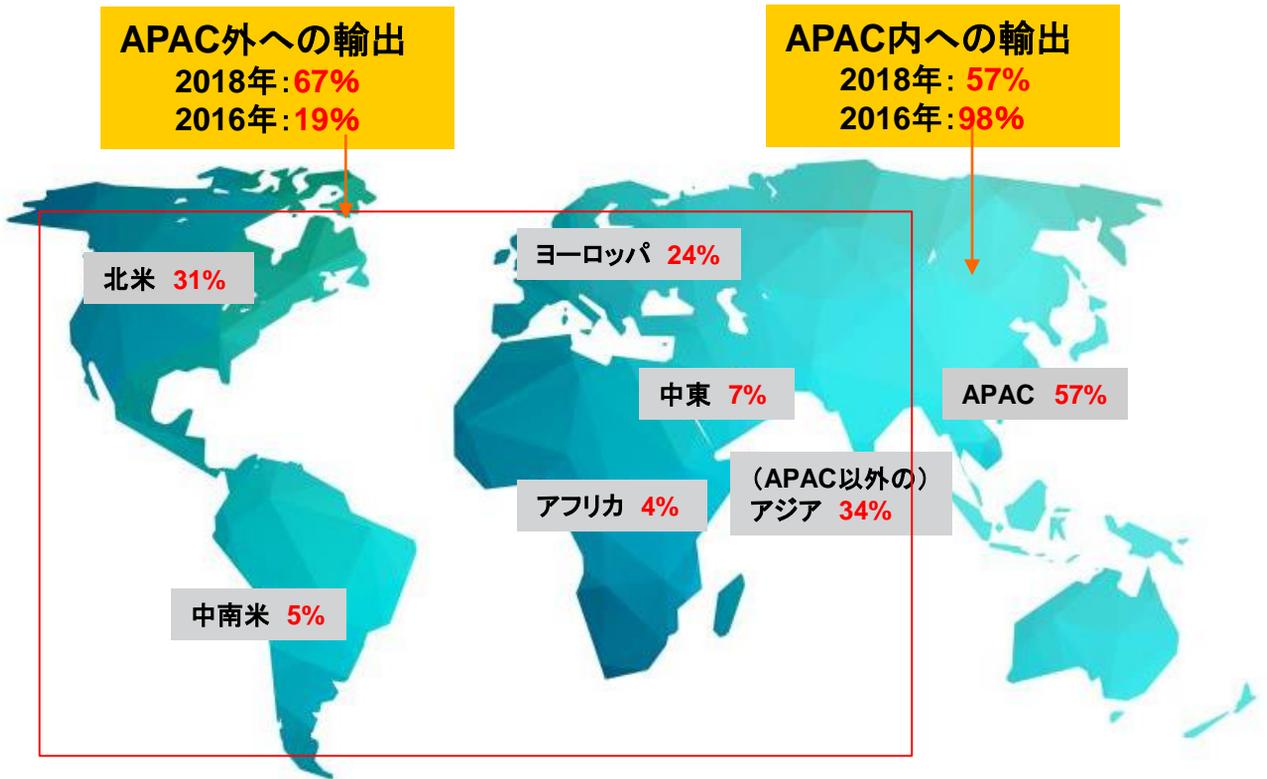


APAC中小企業平均



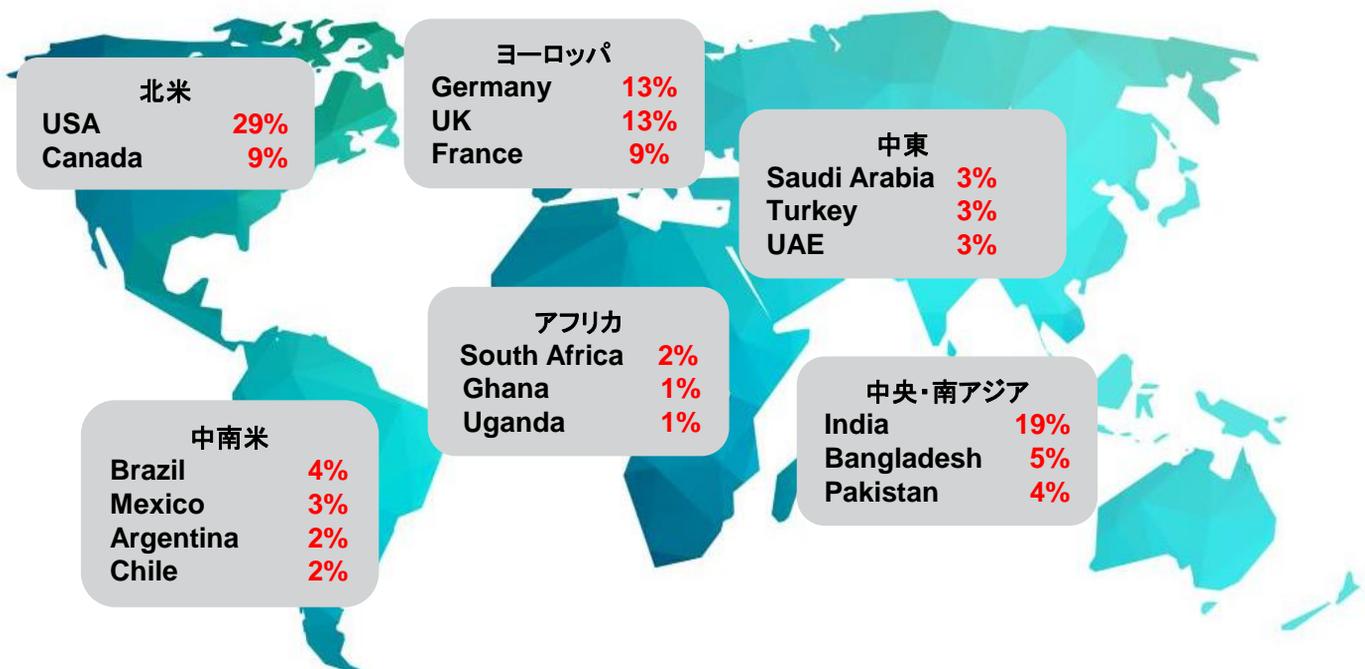
日本中小企業の輸出先(エリア別)

※日本中小企業
※複数回答



日本中小企業の輸出先(市場別)

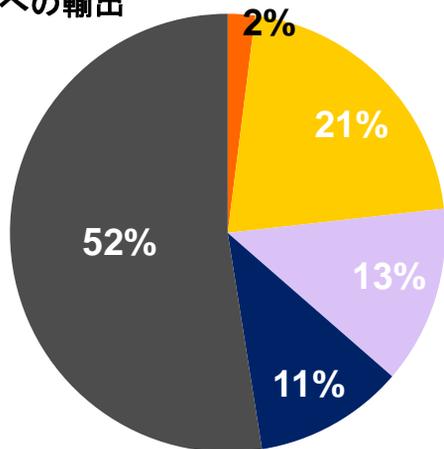
※日本中小企業
※複数回答



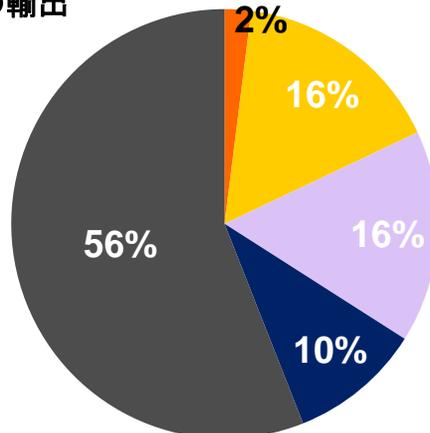
今後1年間のAPAC内外への輸出による収益見込み

※日本中小企業

APAC内への輸出
見込み



APAC外への輸出
見込み



- かなり増加する
- 少し増加する
- 変わらない
- 少し減少する
- かなり減少する

24%

24%

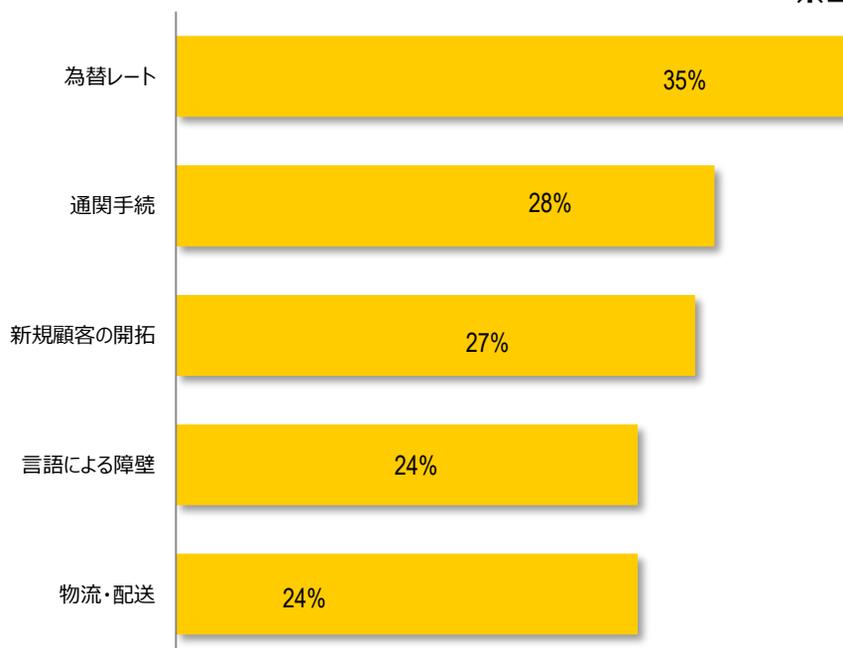
- かなり増加する
- 少し増加する
- 変わらない
- 少し減少する
- かなり減少する

18%

26%

輸出における課題

※日本中小企業
※上位5位。複数回答



調査結果：輸入 – 取引先の多様化

日本中小企業の輸入先(エリア別)

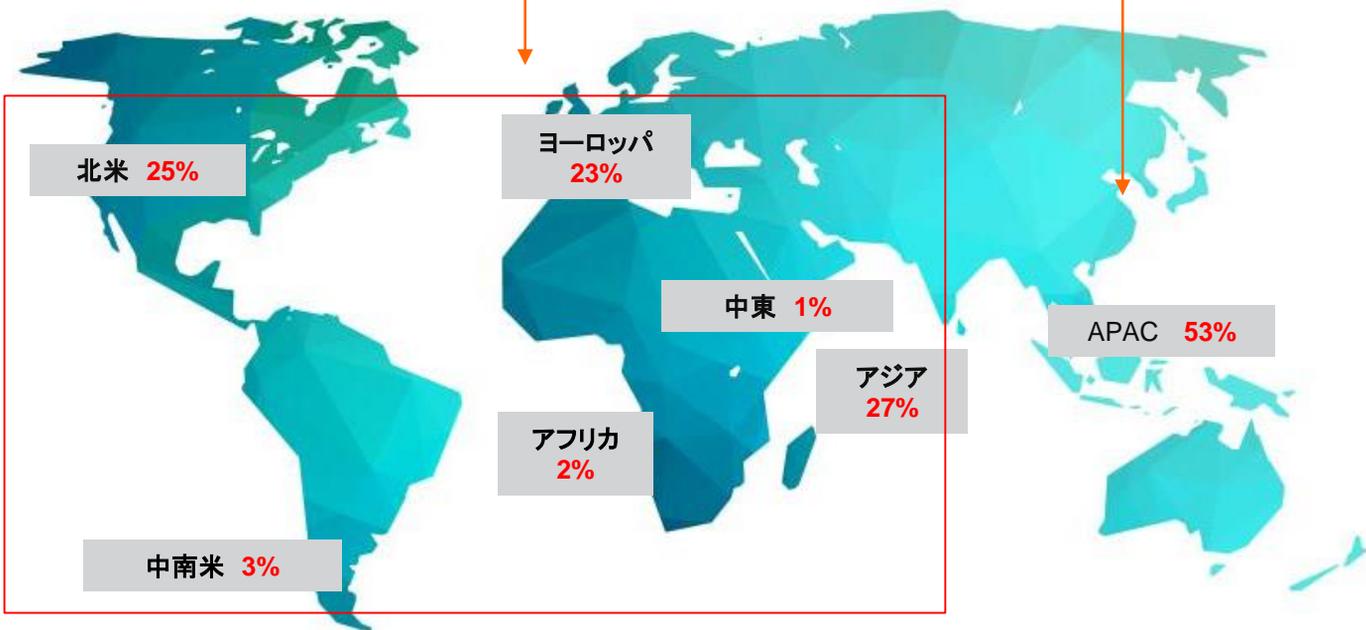
※複数回答

APAC外からの輸入

64%

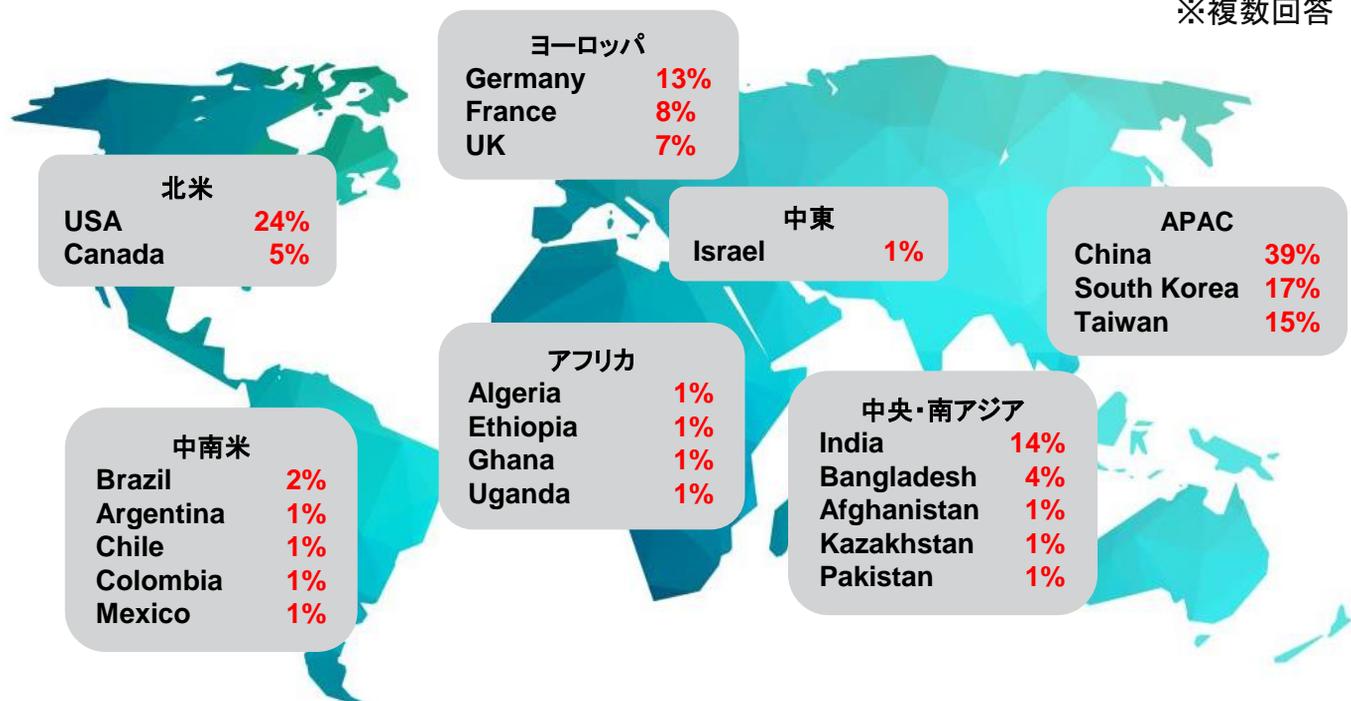
APAC内からの輸入

53%



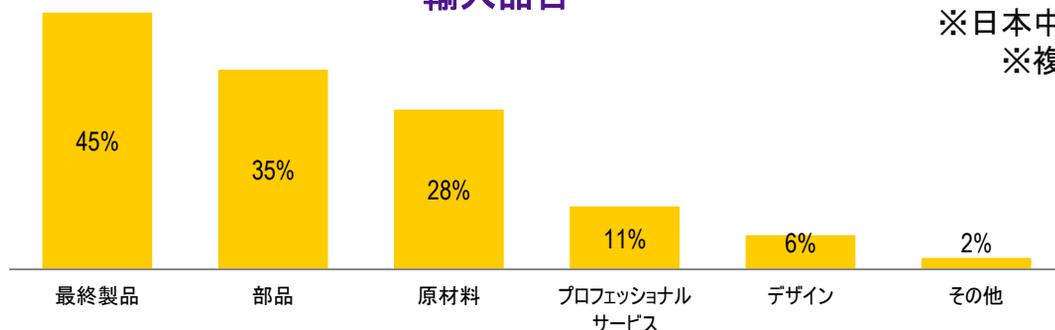
日本中小企業の輸入先(市場別)

※複数回答



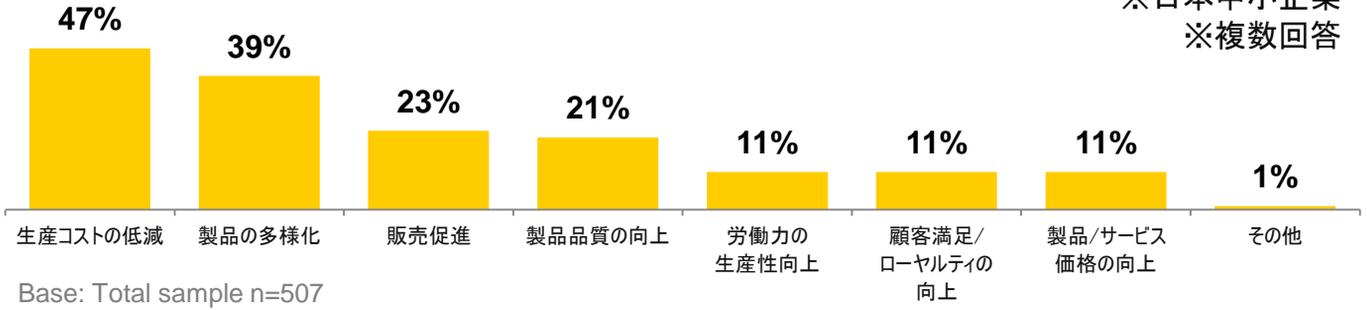
輸入品目

※日本中小企業
※複数回答

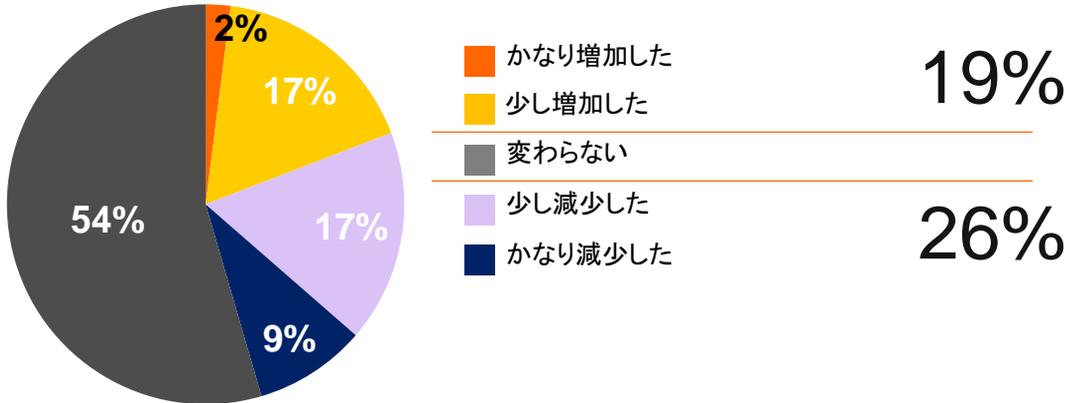


輸入のメリット

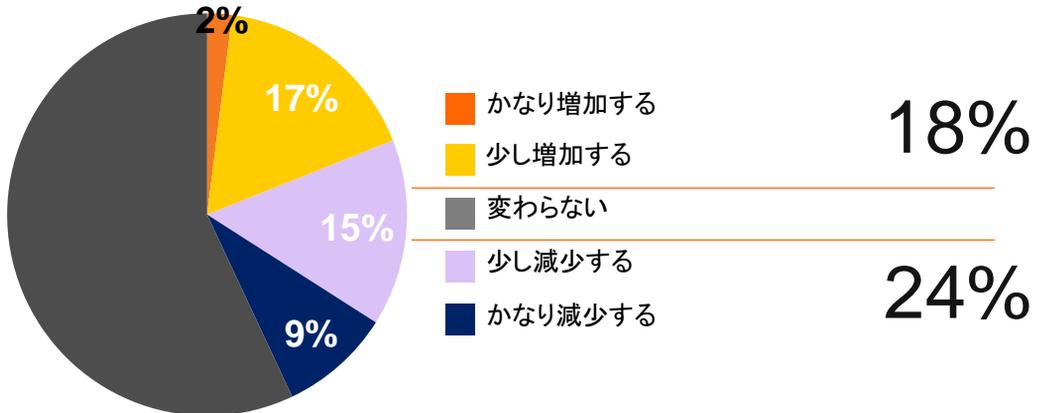
※日本中小企業
※複数回答



過去1年間の輸入コストの増減

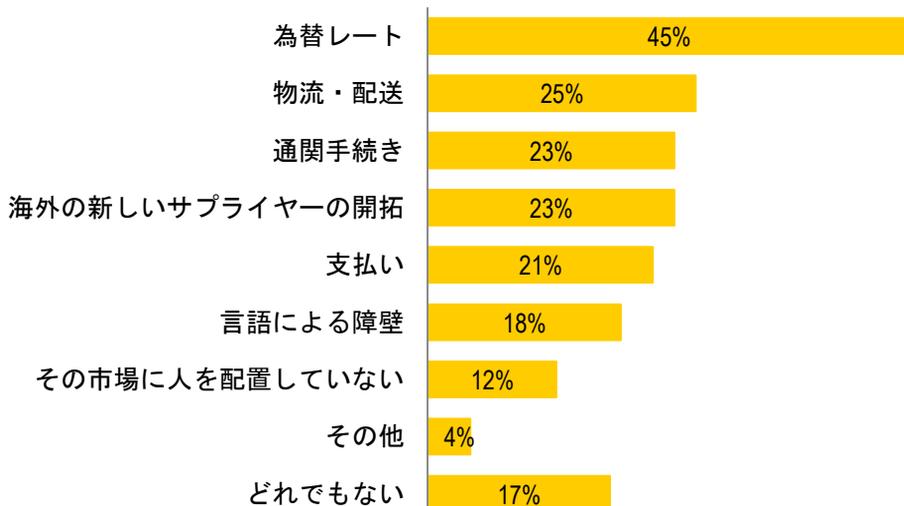


今後1年間の輸入コスト増減見込み



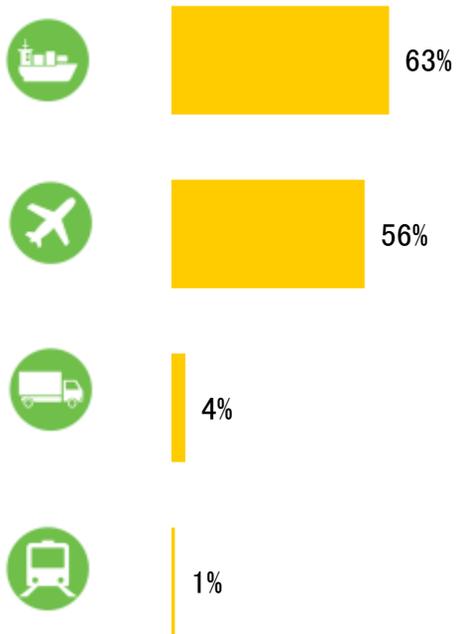
日本中小企業の輸入における課題

※日本中小企業
※複数回答

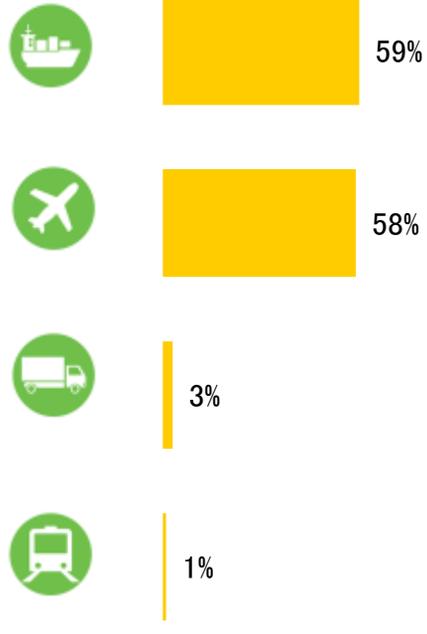


調査結果：輸送手段

輸出時の輸送手段

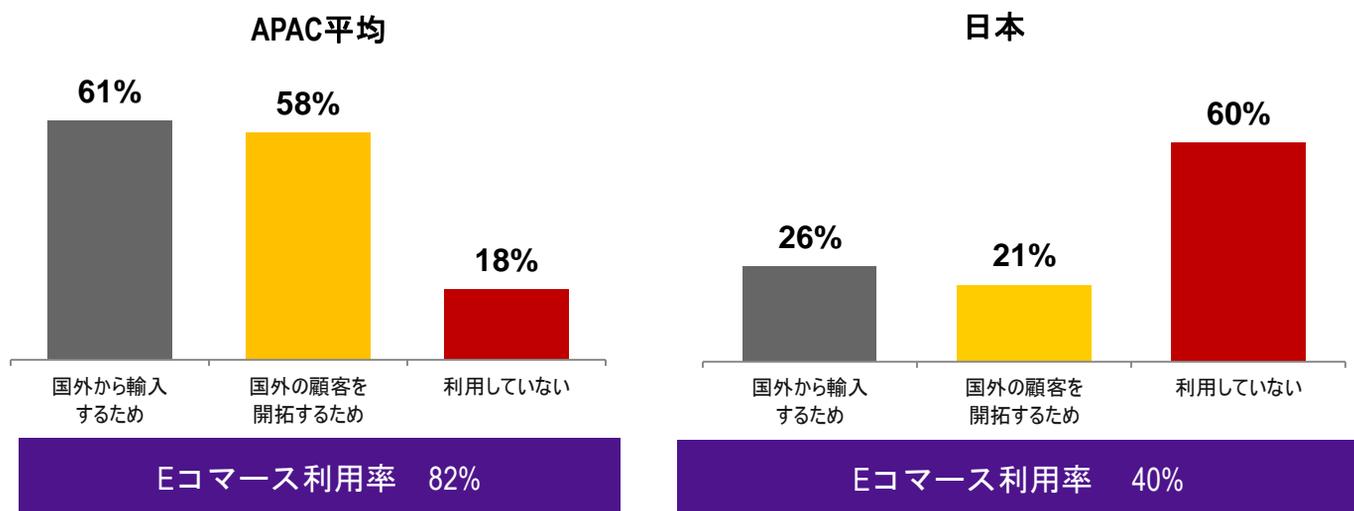


輸入時の輸送手段



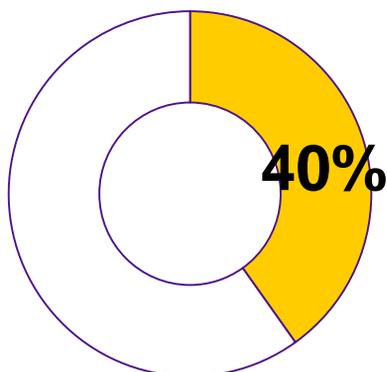
調査結果：デジタル活用

Eコマースの利用理由と利用率



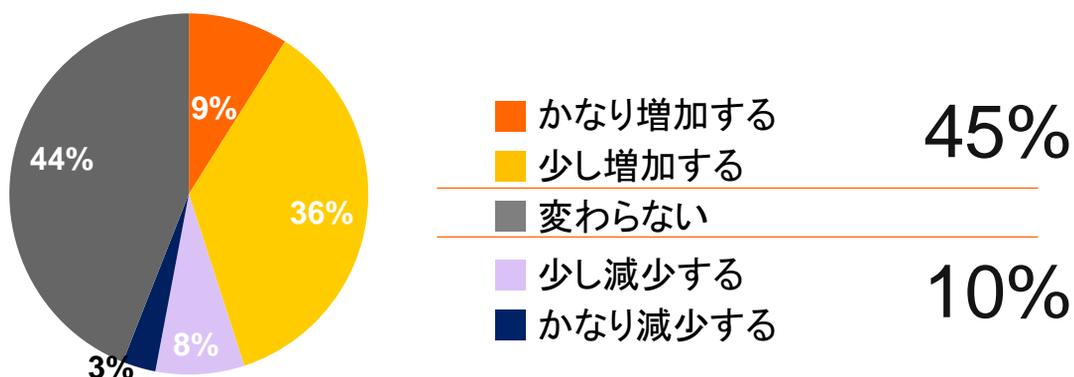
平均収入総額に対するEコマースの割合

※新規顧客開拓のためにEコマースを利用する、と答えた日本中小企業の回答者にヒアリング

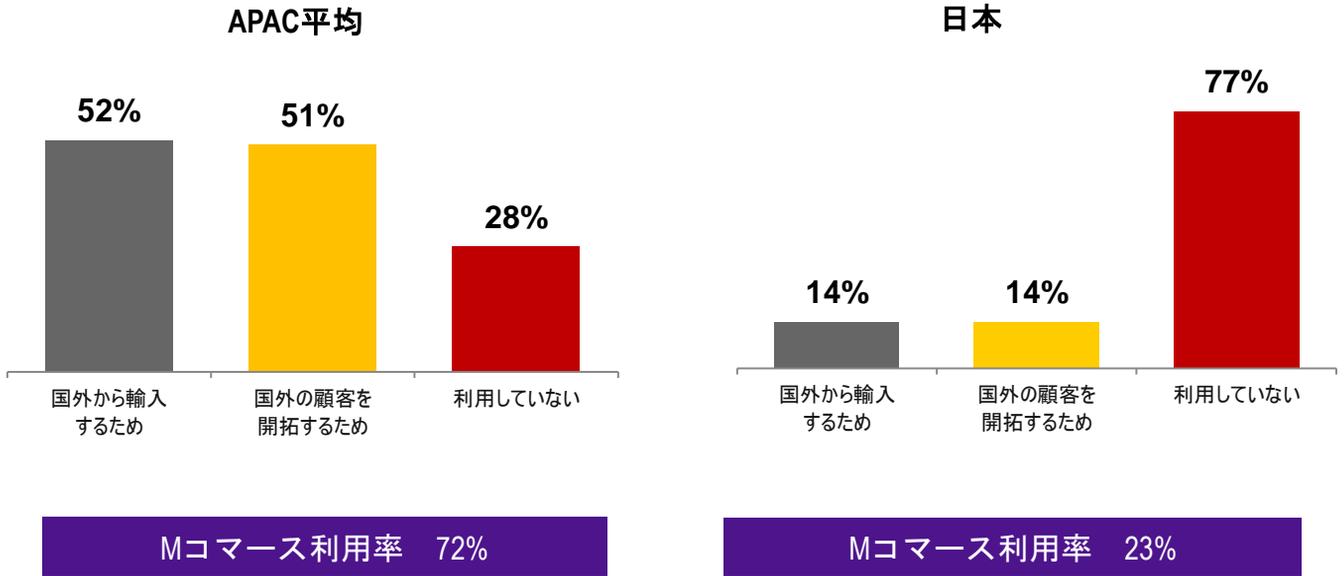


今後1年間のEコマース活用増減予測

※新規顧客開拓のためにEコマースを利用する、と答えた日本中小企業の回答者にヒアリング

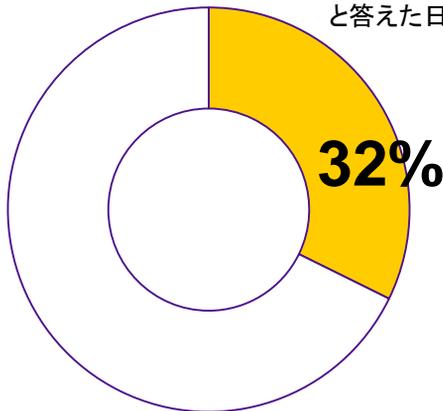


Mコマースの利用理由と利用率



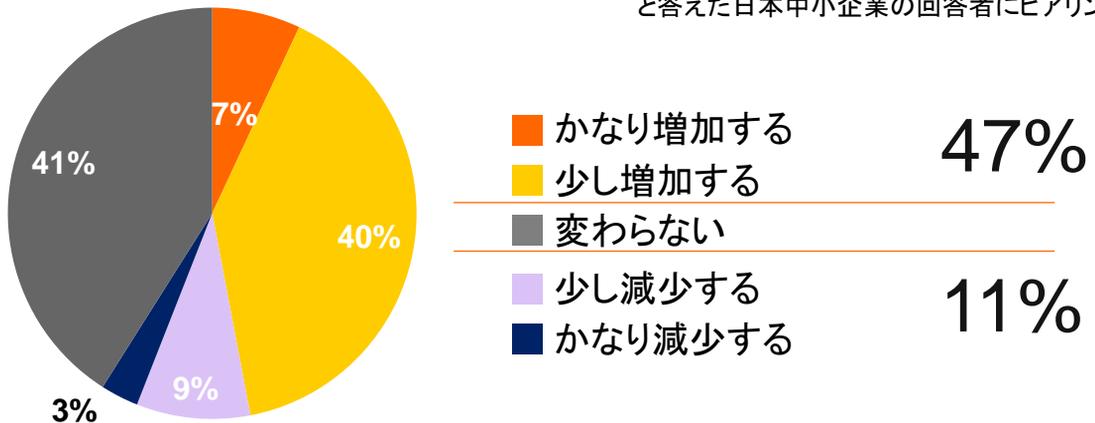
平均収入総額に対するMコマースの割合

※新規顧客開拓のためにMコマースを利用する、と答えた日本中小企業の回答者にヒアリング



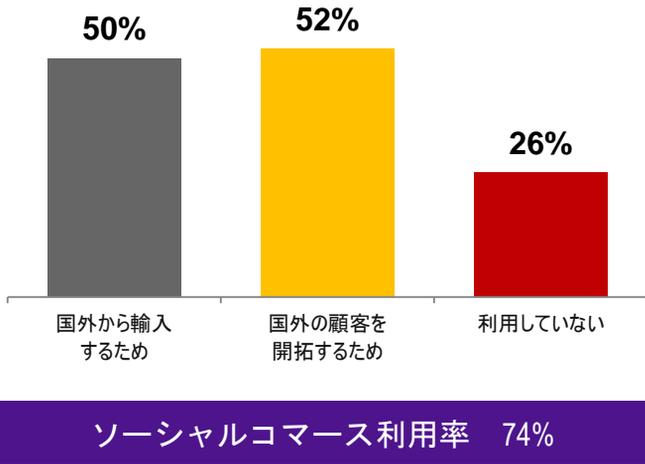
今後1年間のMコマース活用増減予測

※新規顧客開拓のためにMコマースを利用する、と答えた日本中小企業の回答者にヒアリング

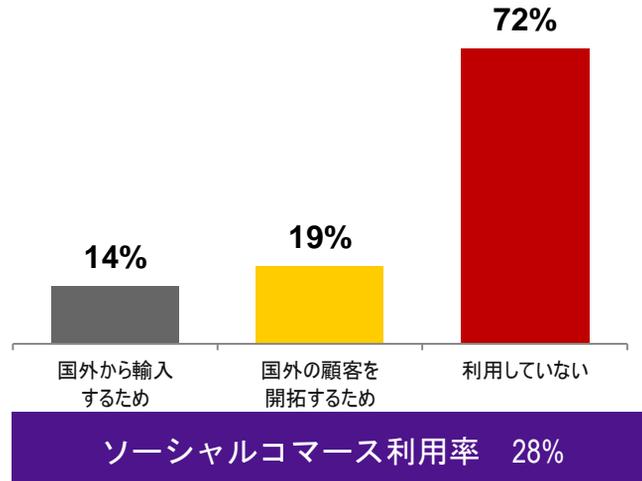


Sコマースの利用理由と利用率

APAC平均

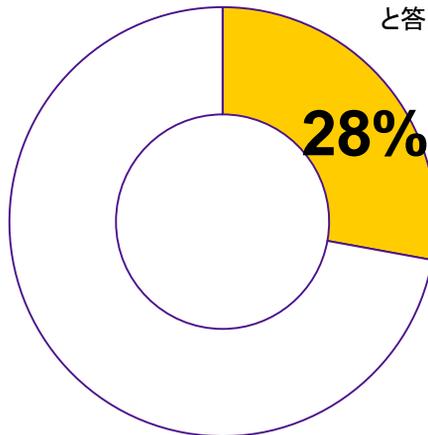


日本



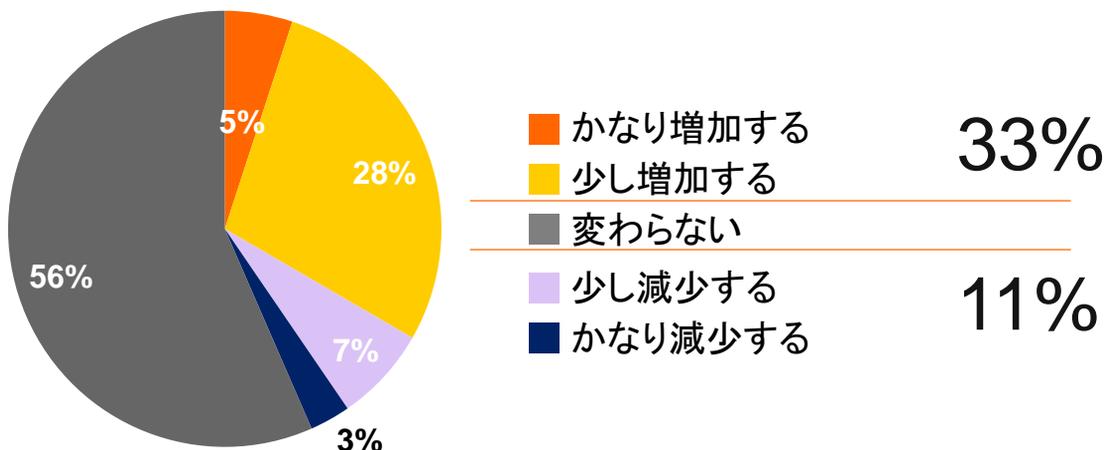
平均収入総額に対するSコマースの割合

※新規顧客開拓のためにSコマースを利用する、と答えた日本中小企業の回答者にヒアリング



今後1年間のSコマース活用増減予測

※新規顧客開拓のためにSコマースを利用する、と答えた日本中小企業の回答者にヒアリング



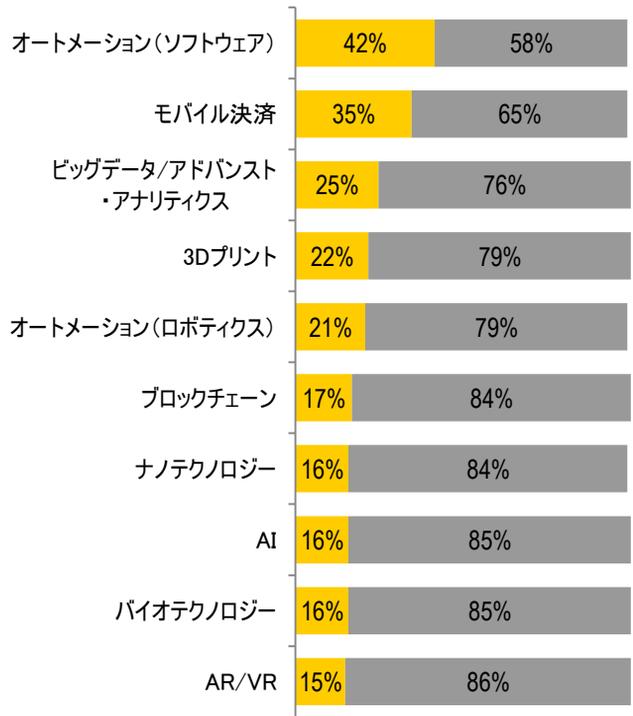
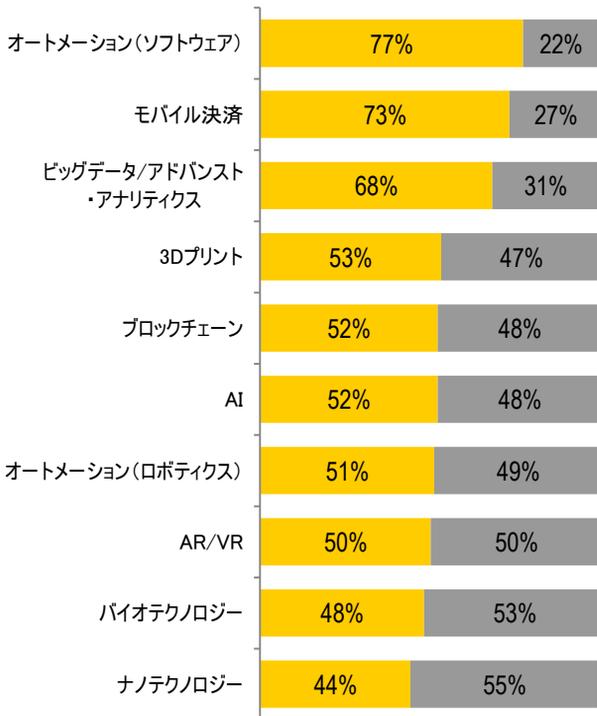
調査結果：ニューテクノロジー

現在活用しているテクノロジー

■ 活用している
■ 活用していない

APAC平均

日本

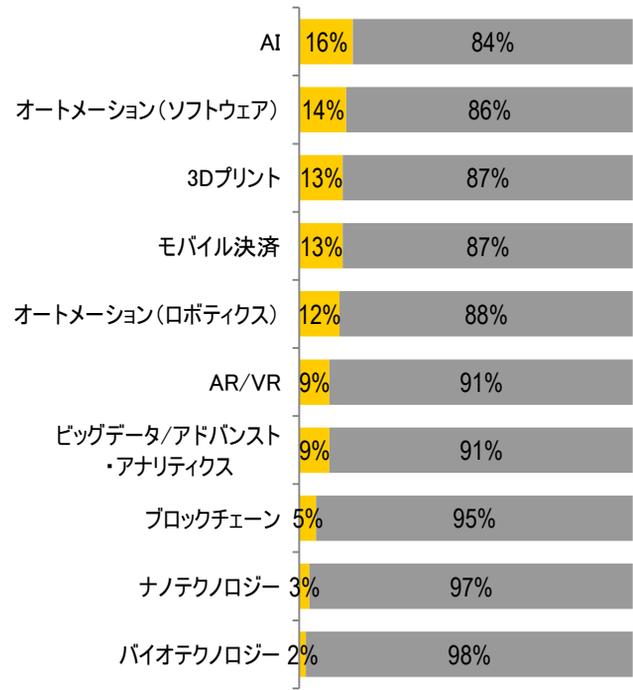
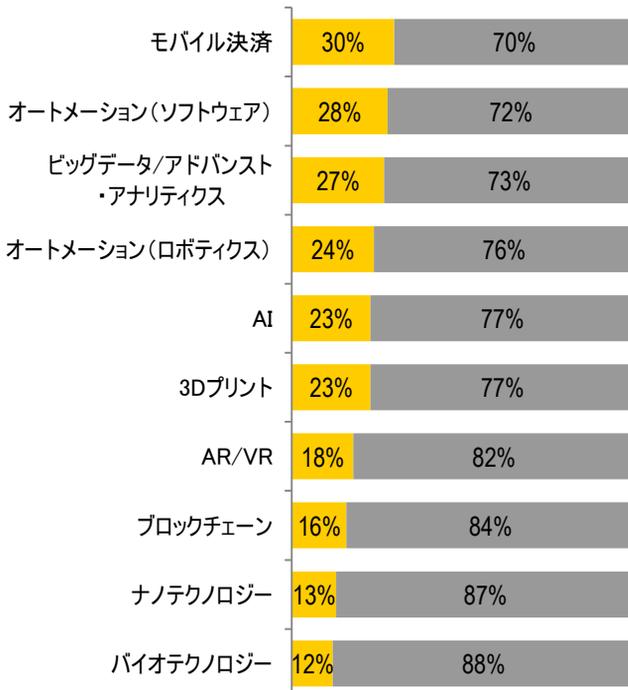


今後1年以内に活用しそうなテクノロジー

■ 活用しそうだ
■ 活用しそうにない

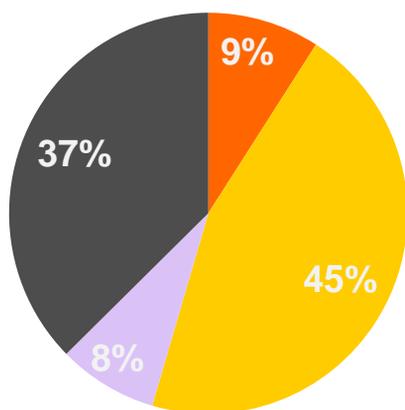
APAC平均

日本



サプライチェーン・配送チャネルの効率化のための ニューテクノロジー利用

※ニューテクノロジーが効率化に役立つか否か、を日本中小企業に質問



全くそう思う	54%
ややそう思う	
どちらでもない	9%
ややそう思わない	
全くそう思わない	



本調査レポートについて

2016年8月～9月、2018年3月～4月にハリスインタラクティブが実施した中小企業のシニアエグゼクティブ層への調査結果を元にまとめた。

具体的手法は以下のとおりである。

<調査対象>

中小企業(マイクロ:従業員数10人以下、スモール:10～49人、ミディアム:50～249人)のシニアエグゼクティブ層

<調査手法>

質問票に基づいたオンライン或いは電話でのインタビュー

<対象市場とサンプル数>

2016年:世界4エリアの17か国・地域。APACにおいては、日本のほか中国、香港、シンガポール、韓国、台湾に対し、それぞれ中小企業500社を対象に実施。

2018年:APACにフォーカスし、日本(507社)のほか、中国(507社)、マレーシア(507社)、フィリピン(504社)、シンガポール(506社)、韓国(502社)、台湾(504社)、香港(405社)、ベトナム(502社)に対して実施。

<内容>

2016年、2018年調査共に、対象市場中小企業の輸出、デジタル活用、ニューテクノロジーの活用についてヒアリングしているが、2018年については更に輸入状況についても調査項目に追加した。

フェデックス エクスプレスについて

世界最大の総合航空貨物輸送会社であるフェデックス エクスプレスは、迅速かつ高い信頼性の配送サービスを世界220以上の国と地域で提供しています。フェデックスは空路と陸路のグローバルネットワークを活用し、時間厳守が求められる迅速な貨物輸送、また決められた日時の輸送をマネーバックギャランティー付きで行っています。³

³ マネーバックギャランティーには所定の諸条件が適用されます。

フェデックス コーポレーションについて

フェデックス エクスプレスの持ち株会社であるフェデックス コーポレーション(本社:米国テネシー州、年商:650億ドル)は各種輸送業務、Eコマースおよびビジネスサービスをグローバル規模で展開しています。同社はフェデックスブランドのもと、各グループ会社のトータルな強みを発揮しながら、統合されたビジネスソリューションを提供しています。フェデックス コーポレーションは、各種調査で「世界で最も賞賛され信頼されている雇用主」に名を連ね、現在425,000名を超える従業員が、安全と高い倫理、基準の順守に重点を置き、お客様のニーズに合ったサービスを提供しています。フェデックスが取り組む世界中の人びととさまざまな機会を結びつける活動についてはabout.fedex.comをご参照ください。